

秋田市ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、世界各地で豪雨や猛暑などの異常気象が頻発し、私たちの生活のみならず、生態系や農林水産業にも影響・被害を与えています。

こうした状況を踏まえて、日本政府は、2020年10月に「2050年カーボンニュートラル」を宣言するとともに、この宣言と整合的で野心的な目標として、2030年度に温室効果ガスを46%削減（2013年度比）することを決定し、脱炭素化に向けたロードマップを示しました。

これまで長きにわたり受け継がれてきた本市の豊かな自然と文化を次世代に引き継いでいくためには、私たち一人ひとりが強い意志を持って自らの行動を変えるとともに、再生可能エネルギーの最大限の導入等、脱炭素社会の実現に向けた地域一丸となった取組が不可欠です。

よって、本市は、市民・事業者・市の協働のもと、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指し、持続可能な未来のために行動することをここに宣言いたします。

秋田市地球温暖化対策実行計画 ～ゼロカーボンシティの実現にむけて～

【目標】

- STEP1 2030年度において温室効果ガス排出量を「50.1%削減」
STEP2 2050年までに温室効果ガス排出量を「実質ゼロ」

【目標達成にむけた4つの基本方針】

- 基本方針1 再生可能エネルギーの普及および利用促進
基本方針2 環境負荷を低減するライフスタイル・ワークスタイルの確立
基本方針3 温室効果ガス排出量の削減等に資する地域環境の整備
基本方針4 循環型社会の構築

令和5年2月14日

秋田市長

穂積 志